

事業シート（概要説明書）

事務事業名		ねたきり高齢者等支援事業				事業開始年度		昭和54年度	
		24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）	
コスト	事業費合計	16,000 千円		15,221 千円		15,815 千円		15,238 千円	
	事業費内訳 (平成23年度分)	扶助費（ねたきり高齢者介護人手当） 12,275千円 "（認知症高齢者介護人手当） 2,895千円 "（訪問理容扶助） 51千円							
	人件費	0.3人	2,259千円	0.3人	2,259千円	0.3人	2,259千円	0.3人	2,259千円
	総事業費	18,259千円		17,480千円		18,074千円		17,497千円	
財源 内訳	国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		国県支出金の内容							
	地方債	千円		千円		千円		千円	
	その他特財	千円		千円		千円		千円	
		その他特財の内容							
	一般財源	18,259千円		17,480千円		18,074千円		17,497千円	
	財源合計	18,259千円		17,480千円		18,074千円		17,497千円	
事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H23年度	H22年度	H21年度		
		在宅ねたきり高齢者介護人手当支給（延人数）		人	2455	2711	2687		
		在宅認知症高齢者介護人手当支給（延人数）		人	579	394	303		
	訪問理容料金助成利用券交付者（延人数）		人	17	39	30			
	単位当たりコスト	介護人手当支給額（総額）		／	受給者数	千円／人	6.0	5.7	5.8
		理容料金助成額（総額）		／	利用者数	千円／人	3.0	3.5	4.0
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	在宅でねたきり高齢者等を介護しており、経済的援助を希望する介護人が手当を受給できるようにします。							
	成果指標	【成果指標名】		単位	H23年度	H22年度	H21年度		
		在宅ねたきり高齢者介護人手当認定者（月平均）		人	206	225	225		
		在宅認知症高齢者介護人手当認定者（月平均）		人	49	33	25		
訪問理容料金助成利用券交付者		人	8	15	14				
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	平成22年度に実施した安城市高齢者等実態調査報告書では、要支援・要介護認定者への調査で「自宅で家族などを中心に介護して欲しい」といった在宅介護の希望が多く、一般高齢者への調査で、高齢社会のために「在宅の高齢者の家族に対する援護」を希望する意見が多く、内訳としても経済的な支援が上位にあることから、市長マニフェストにもとづき所得制限を緩和する。								
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	別紙「近隣9市資料」参照								
特記事項 (事業の沿革等)	昭和54年度より実施 平成元年度から平成11年度まで：月8,000円 平成12年度から現在：月5,000円（3,000円減額） ☆新規事業として平成12年度より在宅ねたきり高齢者等おむつ費助成事業を実施 ねたきり高齢者等介護人手当の受給者で希望した者に配布 市民税課税世帯⇒月3,000円分 市民税非課税世帯⇒月4,500円分 平成15年7月より、訪問理容サービスを実施								